

学級活動指導案

平成21年10月20日(火)第6校時

30日(金)第2校時

第6学年1組 指導者 金井 仁史

I 題材名 下級生との交流をしよう

II 題材の考察

児童は、最高学年としての自覚をもち、様々な活動に取り組んでいる。委員会活動では、活動の中心となり、日常的な役割を果たすと共に、後輩へのアドバイスをしたり、手伝ったりとリーダーとして努力をしている。5月から始まったなかよし班の活動では、毎週木曜日のなかよし遊びの交流や運動会の団活動、なかよし遠足の班活動と様々な行事や活動を通して、他学年の児童とのかかわりを深めてきている。これらの活動や担任からの聞き取り、アンケートの結果から、児童の実態を次のようにとらえた。

- リーダーとしての自覚や積極的に活動に取り組もうとする気持ちはあるが、思いと行動がかみ合わず、空回りしてしまう面も見られる。また、アンケート結果から見ると、友達と力を合わせて仕事や学習に取り組むことができる児童が多く、協力して物事に取り組んでいこうとする意識は高い。
- ほとんどの児童は、係活動や掃除の自分の役割を自覚できている。また、学校生活における課題や問題点を見付けることができるようになってきているが、多面的にとらえ、様々な視点から解決することのよさや方法を考えるまでに至っていない。
- 話し合い活動に関しては、国語の「学級討論会をしよう」の学習や普段の活動で経験を積んできている。意見を考えて事前に準備をしておけば、話し合い活動ができるようである。
- 友達のよさに気付くことができる児童が多いが、グループで一緒にいることで安心し、自分の意志で行動できなかつたり、関係を保つことに不安を感じたりする児童もあり、よりよい人間関係を築くことの大切さやよさを理解しきれてない面もある。

このような児童が相手を思いやり、互いを受け入れながら話し合い活動や体験活動を行うことによって、役割を果たそうとする責任感や協力する気持ちを高め、何かを成し遂げたときの充実感や達成感を味わうことはとても重要であると考えた。そこで、本題材では、「下級生との交流をしよう」という議題を基に話し合い活動を行い、2年生との交流活動を計画・実践し、最上級生としてリーダーシップを発揮するとともに、一人一人が役割を果たし協力しながら活動していく。この活動を通して、自ら進んで役割を果たし、友達とのかかわりを深めながら学級の一員としての意識を高めていきたい。また、本題材は、学級生活づくりの指導のめやすの2学期「一人一人の居場所をつくる」を具現化するための重点活動である。本題材を通して、友達のよさに気付かせることで、3学期の指導のめやす「互いの認め合いを充実させる」につなげていくことができるだろう。

事前の活動では、計画委員が中心となって議題や話し合いのめあて、話し合いの観点を決定したり、朝の会や帰りの会を活用し、学級全体へ話し合ったことを伝え、問題を共有化していく。また、異学年交流の内容について一人一人が自分の意見をもつなど、話し合い活動の必要性をとらえ、意欲付けをしたり、見通しをもたせたりする。

話し合い活動では、「なかよし勉強会」の取組方の様々な意見から具体的内容を決定していく。話し合いの観点として「下級生のためになる」「一人一人が役割を果たす」ことを念頭に入れ計画を立て、下級生のためだけでなく学級や友達のために行動することを意識させる。

なかよし勉強会では、下級生の喜びや感謝の言葉を聞くことによって、一人一人が役割を果たし、計画通りに集会が進められたことに充実感や達成感を得ることができるようにする。

事後の活動では、他者とのかかわりについて振り返るとともに、友達のよいかかわり方について気付かせ、次時の「クラスのためにできることを考えよう」の事前の活動に生かしていく。

III 目標及び評価規準

1 目標

相手を思いやり互いを受け入れながら交流活動を計画し、実践することを通して、最上級生としてリーダーシップを発揮するとともに、役割を果たし協力して活動しながら、学級の一員としての意識を高める。

2 学級活動(1)の高学年における評価規準

- (1) 学級や学校生活をよりよくするために、身の回りの諸問題に関心をもち、互いに信頼し合い、協力して問題の解決に向け自発的、自立的に取り組もうとしている。

- (2) 学級の一員として自分の役割を自覚し、互いに信頼し支え合いながら学級や学校生活をよりよくしようとして諸問題の解決について考え、判断している。
- (3) 話し合い活動において、友達の考えと比較して自分の考えを発表したり、役割を自覚し分担して活動したりすることができる。
- (4) 話し合い活動や体験活動の実践を通して、学級や学校生活をよりよくする大切さや望ましい人間関係を築くことよさについて理解している。

IV 指導方針

- 事前の活動の段階では、普段の生活や縦割り遠足の取組を振り返り、「課題の発見・共同問題の設定・議題の決定・計画の作成・問題の意識化」の過程を通して事前の活動を行う。その際、下級生とのかかわりの意味について考えさせ、遊び以外の学習という視点からの議題を決定する。また、アンケートを取り、児童一人一人が特技を生かした学習内容を考え、話し合いに臨む準備をすることで、話し合いや活動に積極的に取り組んでいこうとする意欲を高めていく。その際、話し合いの柱として、「どんな学習ができるか」「取り組む具体的な内容」の2点に絞り意見を出しやすくしていく。
- 活動①（計画づくり）の段階では、多様な意見を生かしたよりよい集団決定を行う。始めに話し合いのルールを確認し、どのような意見でもしっかり聞き、受け入れる姿勢で話し合うことで、自由に自分の意見を言えるようにする。また、話し合いの観点として、「下級生の役に立つ」「一人一人が役割を果たす」を意識させ、意見の根拠とすることによって論点を明確にする。
- 活動②（交流活動）の段階では、楽しく活動させるために、最初にペアやグループでできるゲームを取り入れ、和やかな雰囲気をつくる。また、なかよし勉強会では自分の役割を確認し、実行するとともに、下級生に対して活動への意欲を高めるために、相手を認めたところをほめてやることを活動のポイントにあげ、実践していく。さらには、下級生の感謝の言葉を聞くことにより、活動の充実感を味わわせる。
- 事後の活動の段階では、活動を振り返ることによって、充実した活動をするための要素について「思いやり」や「役割を果たす」ことが大切であることに気付かせる。また、友達の言動に目を向けさせ、よさを認め合うことで次のステップにつなげていく。

V 活動計画（全2時間予定）

過程	活動内容
事前	<ul style="list-style-type: none"> ○課題の発見→共同の問題の設定→議題の決定→計画の作成→問題の意識化の過程を通して話し合いの準備をしていく。 ○計画委員会で「なかよし勉強会」に向けての議題を決め、計画を作成する。 ○決まった話し合いの柱や観点を知らせ、話し合いへの意識付けをする。 ○事前アンケートを取り、自分なりの意見を持たせ、話し合いの準備をさせる。
活動① (計画づくり)	<ul style="list-style-type: none"> ○どんな学習をするかについて話し合い、決定する。 ○各学習で取り組む具体的な内容について話し合う。 ○話し合ったことを基に集会での自分の心構えを考える。
準備	<ul style="list-style-type: none"> ○下級生の希望をとり、各グループの人数を確認した上で、役割分担をする。 ○役割に従って「なかよし学習会」の準備をする。
活動② (交流活動)	<ul style="list-style-type: none"> ○「なかよし学習会」を開き、下級生と交流する。 ○自分の役割を果たすとともに、集会を協力して行った充実感や達成感をもつ。
事後	<ul style="list-style-type: none"> ○活動を振り返り、自分や友達のよさに気付く。 ○気付いたよさをまとめ、次時の活動に生かす。

VI 道徳とのかかわり

本題材は、小学校学習指導要領 道徳の内容項目「2主として他の人とかかわりに関すること (3) 互いに信頼し、学び合って友情を深め、男女仲よく協力し合い、助け合う」にかかわる。本題材では、下級生との交流活動を計画し、一人一人の役割を果たすことで信頼を深め、グループで協力し合って活動を進めていくことによって、望ましい人間関係を育て、仲間として結び付いていく。互

いの信頼、友情、協力、助合いなどの道徳的価値を「なかよし勉強会」を通して実践力につなげ、養っていくことができる考える。

V 本時の活動（1／2時間）

1 ねらい

話し合いの観点を意識しながら、交流活動の取組や具体的な内容について話し合い、集団決定を行うと共に、集会に向けての自分の心構えを考える。

2 準備

（教師）ワークシート、掲示用のアンケート結果、学習内容の資料

（児童）意見シート アイデア集 資料

3 展開

活動内容と児童の意識	指導上の留意点	時間
<p>1 話し合いの目的を把握し、見通しを持つ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい活動にしたいな。 ・どんな活動ができるかな。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <p>めあて：下級生のために、楽しくできるなかよし勉強会でやることを考えよう。</p> </div>	<p>○話し合いのめあてや観点、約束などあらかじめ確認しておくことによって、話し合いの目的を明確にできるようにする。</p>	5分
<p>2 学習の種類について話し合い、決定する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>話し合いの柱1</p> <p>○どんな学習ができるか考えよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・なわとびが得意だからあやとびを教えられるかな。 ・2年生の時、かけ算が苦手だったから一緒に練習してあげられるかな。 </div>	<p>○効率的な話し合いをするために、話し合いの柱を二つに絞り、話し合いの内容を深める時間を確保する。</p> <p>○取り組みたい活動のアンケート結果から、友達の意見を知る。</p> <p>○アンケート結果から出された意見はカードに書いて提示することによって論点を明確にするとともに、書記の児童の負担を減らしていく。</p> <p>○「下級生のため」「一人一人が役割を果たす」の2つの観点から、挙げられた意見について賛成・反対の理由を述べ、立場をはっきりさせた意見を出させる。</p> <p>○自分の過去の経験や下級生の気持ちを思い起こさせ、できる学習活動を考えさせる。</p>	10分
<p>3 取り組む学習の具体的な活動について話し合う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>話し合いの柱2</p> <p>○学習の具体的な内容と準備を決めよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・長なわを教えるには手をつないで一緒に跳んであげるのいいよ。 ・かけ算は5の段からやるといいよ。 ・漢字クイズが楽しいかな。 </div>	<p>○意見のよさを取り上げることを基本とし、付け加えの意見や合わせて一つにする意見など、折合いを付けながら内容を決定していく。</p> <p>○様々な観点から多様な意見を出すために、グループで話し合う時間を取り、話し合い活動の形態を工夫する。</p> <p>○具体的な意見をもちやすいように、事前に本やプリントなどの資料を用意し、参考にさせる。</p>	20分
<p>4 話し合ったことをもとに自分のやりたい活動や心構えについて考</p>	<p>○やりたい活動を選択する際、自分の得意なことやよさを生かすことのできる学習を選ぶように助言する。</p>	

<p>える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かけ算を教える係がやりたい。 ・できるまで丁寧に教えてあげよう。 ・やさしい言葉遣いをしよう。 	<p>○話し合いでの意見や友達の考えを生かし、集会活動に向けての心構えを決める。</p>	<p>10分</p>
---	--	------------

<p>評価項目</p>	<p>○理由をを明確にして意見を発表し、計画づくりに積極的に参加しようとしている。 ○交流活動に向けて、学級の一員として、協力して計画を立てようと考えている。</p>
-------------	---

V 本時の活動（2 / 2時間）

1 ねらい

前時の計画を基に、相手を思いやり、受け入れながら交流活動に取り組むと共に、自分の役割を果たすことを通して、一緒に活動できたことの充実感やクラスへの所属意識を感じる。

2 準備

- (教師) ワークシート、机、
(児童) 勉強会に使う道具、ワークシート等

3 展開

活動内容と児童の意識	指導上の留意点	時間
<p>1 「なかよし勉強会」の目的を把握し、活動の集会活動の見通しを持つ。</p> <p>・楽しくべんきょうしたいな。 ・2年生の役に立てるようにがんばろう</p>	<p>○計画委員の司会により会を進めることにより、自分たちで作上げた会であることを意識させ、活動への意欲を高める。 ○前時に決めた心構えや会のめあてを確認することによって、目的をもって活動できるようにする。 ○活動の際の約束を2年生にも分かるように伝えることでトラブルをなくし、楽しい会にできるようにする。</p> <p>めあて：【6年生】自分の役割を果たし、みんなと協力してなかよし勉強会を成功させよう。 【2年生】6年生と交流をして、たのしく勉強をしよう。</p>	<p>5分</p>
<p>2 ミニゲームを行う。</p> <p>・2年生と仲よくなれてよかった。 ・これからの活動も楽しくできそうだ。</p>	<p>○計画委員を中心にゲームやクイズをすることによって、場を和ませ、下級生が楽しい雰囲気の中で活動に入れるようにする。 ○一緒に勉強をするグループやペアを組ませ、活動を通してお互いのかかわりをもつようにしていく。 ○活動的なゲームに取り組むことを通して、なかよし勉強会を盛り上げ、計画した活動につなげられるようにする。</p>	<p>10分</p>
<p>3 各グループごとに計画した活動に取り組む。</p> <p>【漢字グループ】 ・漢字クイズ、パズル 【計算グループ】</p>	<p>○自分の役割を果たすことだけでなく、助け合うこと補い合うことを通して、他者のよさや思いやりに気付かせる。 ○学習している下級生の意欲を高めるために「できたことをほめる」ことを活動のポイントとする。 ○トラブルはできるだけグループ内で相談し、解決す</p>	<p>25分</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・計算宝さがし、虫食い計算 <p>【絵の学習グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色づくりクイズ、絵の色ぬり <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の役割をしっかりと果たそう。 ・よく分かるように説明できたかな ・みんなで一緒に活動すると楽しいな。 ・計画通り、活動できてよかった。 ・2年生は喜んでくれたかな。 </div>	<p>るように工夫させ、問題を試行錯誤し解決する経験をさせていく。</p> <p>○内容については、下級生の学習内容や既習事項であることを確認させ、内容的に負担にならないように配慮させる。</p> <p>【漢字グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下級生にはどんな漢字が適しているか、どのような方法で問題を提示すると分かりやすいか考えさせ、取り組ませる。 <p>【計算グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの人数が多いため、計算宝さがし、虫食い計算の2グループに分け、一人一人が役割を果たせるように分担をする。 ・分からない子にどのように教えていくかを考えさせ、実際の勉強会に臨ませる。 <p>【絵の学習グループ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色づくりについてはクイズ形式にするなど工夫して行っていく。 ・絵の得意な児童を中心に下級生の隣につき、しっかり発言できる児童は問題を出すなど、個々のよさを生かした分担をする。 	
<p>4 感想を交流し、会をまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・2年生が喜んでくれてよかった。 ・みんなで計画を立て、活動できると充実感があるな。 </div>	<p>○グループで集まり、感想や感謝の気持ちを交流することで一人一人が活動を振り返られるようにする。</p> <p>○感謝の言葉や「楽しかった」との感想を聞くことによって、活動した充実感を味わう。</p>	5分

<p>評価項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の役割を果たし、積極的に活動に取り組んでいる。 ○下級生を思いやり、友達のをさを認めながら、協力して活動することのよさを理解している。
-------------	---

学級活動意見シート

6年 組 ()

◎学級活動の時間に「なかよし勉強会の計画を立てよう」という議題で学級会を行います。そこで下級生のためになるような、楽しくできる学習のついて意見を聞くことになりました。どんな学習ができるか、教えてあげられるか自分の考えを書いてください。

話合いの柱1 「どんな学習ができるか」	話合いの柱2 「くたい的な活動・教え方」
(例) かけ算九九の勉強 理由：2年生の時、苦手だったから (例) かたちの勉強 理由：楽しくできそうだから	・かけ算ブラックボックス (資料を参考) *九九も言わせて確認 ・かたちで絵をかこう (資料を参考) *ラミネートしてあげる
(学習)	
(理由)	*なぜおすすめなのか。理由も考えておこう
(学習)	
(理由)	*なぜおすすめなのか。理由も考えておこう
(学習)	
(理由)	*なぜおすすめなのか。理由も考えておこう

◎話合いの観点(意見を考えるとき忘れてはいけないこと)

- 下級生の役に立つような活動や内容を考える。
- 一人一人が役割を果たすことができるようにする。



学級活動記録シート

6年 組 ()

○ 議題

() 月 () 日 ()

--

○ 話合いのめあて

--

1 話合いメモ (参考になった友達の意見など)

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>	<p>【ここにこコーナー】 話合いの中で友達のよかったところをかいておこう</p>
---	---

2 決まったこと

--

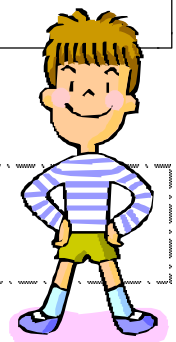
3 自分がやりたいこと (自分の特技やよさを生かせる学習を選ぼう)

第1希望	
第2希望	

4 集会活動への心がまえ

例：下級生の気持ちになって考える
やさしい言葉で声をかける

--

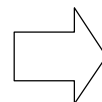


学級活動 ふり返りシート

6年 組 番 ()

「なかよし勉強会の計画を立てよう」(話し合い)

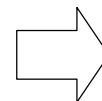
	自己評価
・ルールを意識して話し合うことができた。	◎ ○ △ ▲
・自分の考えを伝えられた	◎ ○ △ ▲
・友達のことを自分の考えと比べながら聞いた。	◎ ○ △ ▲
・賛成、反対の立場をはっきりさせ、意見が持てた。	◎ ○ △ ▲



【話し合いをして思ったこと・気づいたこと】

「なかよし勉強会」(集会活動)

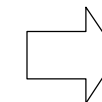
	自己評価
・心構えを意識して活動することができた。	◎ ○ △ ▲
・自分の役割を果たすことができた。	◎ ○ △ ▲
・友達と協力して下級生のために活動できた。	◎ ○ △ ▲
・自分の力やよさを発揮することができた。	◎ ○ △ ▲



【集会をして大切だと思ったこと・気づいたこと】

「クラスのためにできることを考えよう」(話し合い)

	自己評価
・ルールを意識して話し合うことができた。	◎ ○ △ ▲
・自分の考えを伝えられた	◎ ○ △ ▲
・友達のことを自分の考えを比べながら聞いた。	◎ ○ △ ▲
・友達の意見を参考に取組みを決めることができた	◎ ○ △ ▲



【話し合いをして思ったこと・気づいたこと】

